

2013年(平成25年)3月29日(金) NO 60号

K-PURO NEWS

【事業所】

◆ 社名	株式会社 ケイプロ	http://www.k-puro.co.jp
◆ 商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本社	埼玉県川口市芝塚原 2-3-11 エステートミア	TEL 048-261-3412
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

【業務内容】



機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い



【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/
NPO 法人	さいたま起業家協議会	http://www.saitama-kk.org/
公益社団法人	千葉東法人会青年部	http://www.chibahojin.jp/
社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
NPO 法人	日本危機管理学総研	http://www.kikikanri.jp/gathering.html/
公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

【協賛応援団体】



公益財団法人 アイメイト協会(盲導犬育成) <http://www.eyemate.org/>



はや てレスリングプロダクション DREAMERS <http://blog.livedoor.jp/wdream1/>
3月23日(土) 新木場1st RING 開場 18:00 試合開始 19:00



<http://www.volvo-tohoauto.co.jp/>
THE ALL-NEW VOLVO V40 DEBUT

TOHOAUTO INC. TOHO

ごあいさつ

堀場製作所の堀場雅夫さんとお会いしてから始めると決意したこのニュース。早いもので5年が経過しました。今回は記念すべき第60号になります。そこで今回は、特別号として埼玉県が誇る偉人、渋沢栄一翁をご紹介します。以前53号で、渋沢健さんを紹介しましたが、建さんは栄一翁の玄孫(やしやご)に当たります。栄一翁は、「論語と算盤」が有名で、日本の発展に最大に寄与された方ですが、ノーベル平和賞の候補に2度も挙がった人物だったのです。さて、その栄一翁が生きていたら現在の日本をどのように捉えるでしょうか? アベノミクスで株価も上がり、円安となり輸出企業は利益が上乘せされます。景気は気からとマスコミは囁き立てますが、何かバブルの雰囲気が出てなりません。決して気分踊らされることなく、着実に足元を見つめ、堅実な経営を心掛けることが何よりも大切です。道徳経済合一を唱えられた栄一翁もきっと同じことを言われると思います。

代表取締役 木戸 良樹

偉人紹介 渋沢栄一翁

3月16日は、日本資本主義の父と言われる渋沢栄一翁の誕生した日です。
栄一翁は、天保11年に埼玉県深谷市に生を設けたことから、埼玉県民の間では特に尊敬する人物として崇められています。幕末から大正初期にかけて活躍した武士・官僚・実業家。
第一国立銀行をはじめ、王子製紙、東京証券取引所、理化学研究所の創設は有名です。



栄一翁は、7歳のころから「論語」をはじめ、「四書五経」や「日本外史」を学び、新道無念流の剣術、文武両道を学びます。
若いころは、尊皇攘夷の思想から高崎城を乗っ取って武器を奪い、横浜の異人館を焼打ちにした後に長州と手を組み幕府を倒すとい計画を立てますが、従兄の懸命な説得により断念したと言われます。
もし実行していたら、その後はおそらく生きてはいなかったでしょう。
その後は一橋(徳川)慶喜の家臣となり、慶喜が将軍になったのをきっかけに幕臣となり、パリで行われた万国博覧会に慶喜の弟、徳川昭武の随員(庶務・会計担当)として出席します。

そしてヨーロッパ各国を訪問し、将校と商人が対等に交わる社交をみて感銘を受けます。
しかし、さあこれからという時に徳川幕府が大政奉還し、失意の下、帰国を余儀なくされます。
帰国後は、大隈重信に請われ大蔵省に入省。
新貨条例や国立銀行条例制定の企画に携わりましたが、大久保利通や大隈重信と予算編成を巡って対立し、井上馨と共に退官してしまいます。結構、短気だったのでしょう。
退官後、すぐに第一国立銀行(第一銀行・第一勧業銀行)の頭取に就任。
その他、多くの地方銀行設立を指導しています。
他、東京瓦斯・東京海上火災保険・王子製紙・田園都市(現:東急電鉄)・秩父セメント・帝国ホテル・キリンビール・サッポロビール・東洋紡績の設立に関わりその数は500以上とも言われています。

栄一翁が、時の三井高福・岩崎弥太郎(三菱)・安田善次郎(芙蓉)・住友友純・古川市兵衛・大倉喜八郎といった明治の財閥創始者と大きく違うのは、「渋澤財閥」を作らなかったことです。
「私利を追わず公益を図る」との考えを生涯に渡って貫き、後継者の敬三にも固く戒めていました。
その他の財閥当主がみな、男爵どまりなのに対し、栄一翁はその一つ上の位、子爵を授かっています。
公共への奉仕が高く評価されたためです。
また、実業界のみならず、東京慈恵会・日本赤十字社の設立に関わり、聖路加国際病院の初代理事長、滝乃川学園初代理事長・YMCA日本議長も務め、関東大震災の際には、大震災善後会副会長となり寄付金集めなども精力的に行っています。
当時は、商人に教育はいらぬという風習でしたが、商業教育にも力を入れ、商法講習所(現:一橋大学)・大倉商業学校(現:東京経済大学)の設立に協力。
二松学舎大学・国士館・同志社大学・日本女子大学・東京女学館の設立も携わりました。
政治活動も行っており、15年間深川区議を務め、第1回衆議院選挙では立候補をしていないにも関わらず次点を獲得し有効票となっています。日本銀行紙幣の引用の候補にも挙げられました。

渋沢栄一翁として一番有名なところでは、『論語と算盤』が挙げられます。
道徳経済合一説を唱え、「富をなす根源は何かと言えば、仁義道徳。正しい道理の富でなければ、その富は完全に永続することが出来ぬ」と端的に述べています。
昭和6年11月11日、92歳で鬼籍に入る。とても素晴らしく誇り高き先人です。

今月の良い話 吉越浩一郎氏(トリプ・インターナショナル元社長)

香港での体験は、私のビジネス人生に大きな影響をもたらした。
現地の同僚に同じ歳の二十九歳のドイツ人がいた。
驚いたことに、彼は着任早々自分の秘書を探すことから始めたのだ。
日本の会社の常識では考えられないことであり、
私は彼に冷ややかな視線を送っていた。
ところが、いったん仕事を始めると、彼は自分の仕事をどんどん秘書に振り分け、
私の何倍もの実績を上げ始めたのである。



衝撃を受けた私は、ボスが出張して時間を持て余していた秘書に頼み、レターをタイプしてもらうことにした。
私が時間をかけてようやくひねり出した拙い英文を渡すと、
彼女は当時の最新式電動タイプライターに向かうや、
凄まじいスピードでタイプし始めた。
ものの一分も経たないうちに持ってきてくれたレターを見ると、
見事に洗練された英文に書き換えられている。
私は同僚が秘書を雇った意味が理解できた。
秘書に投資をすることばかりではない。

生きたお金の使い方をして仕事の効率を上げることは、自分の成長を促し、
ひいては会社のためになることを私は学んだ。

もう一つ学んだことは、常にデッドライン(締め切り)を設けて仕事をすることの重要性である。
香港のオフィスには、社主であるトーマス・ベンツが考案した木製の「デッドライン・ボックス」が
各自に配布されていた。

ボックスの中は月ごとに仕切られていて、直近三か月の仕切りの中は、
さらに一日から三十一日まで日ごとに区切られている。
会社の仕事にはすべてデッドラインが設けられており、
書類はそのデッドラインの日にファイルしておく。
相手から必ずその日に連絡が入るからだ。
逆に自分が担当のデッドラインのついた仕事のファイルは手元に置いて
片っ端から片づけていき、
終えたものからデッドラインの日に入れておく。
おかげで常にデッドラインを意識して仕事をする習慣が身についた。



例えば会社の始業時間の一時間前に出勤してひと仕事する。
始業までに何が何でも終わらせなければ、
それ以降の仕事に支障を来すため、一所懸命集中して取り組むことになる。
いわゆる“締め切り効果”が発揮され、
時間内にはちゃんと終わることができるのである。
そうして仕上げた仕事は質が低いかというと、決してそんなことはない。
ダラダラ時間を費やした仕事より格段に質も高い。
そういう集中する仕事のやり方を、平素からの習慣にすべきなのである。

記事提供 到知出版社

事件ファイル NO60 住居侵入盗

発生日時 平成 25 年 2 月 28 日(木)03 時 18 分ごろ
発生場所 埼玉県草加市
発生内容 侵入窃盗(住居侵入)
犯人特徴 年齢 20~35 歳 身長 165cm 程度 体型やや小太り 鼻が大きい
犯行手口 錠の掛かっている玄関のみを狙い、玄関先に置いてあるカバンや高価な置物を窃取し逃走する。決して部屋の中までは入らない。



犯人は防犯カメラを全く気にしておらず、左手内側に窃取したバックを抱えていると見られる。帰り際にも 1Fテナントのドアノブの施錠を確認している。近隣で同様手口の犯行が多発しており、同一犯による犯行と推測する。手袋もせず、またカメラの設置に気づかず犯行を行っている様子から新米の泥棒と思われる。短時間でも昼夜を問わず、必ず施錠をされるよう心掛けて下さい。

プロ太の小話集 NO60 『魔法のエレベーター』

オクラホマのド田舎から、ニューヨークシティまではるばる旅行にやって来た農夫の一家。都会では見るもの聞くもの全てが珍しい。さっそくデパートなるものに入ってみた一家。母親が化粧品コーナーに行き、農夫と息子は不思議な扉の前にいた。「おっ父！あの銀色の扉が開いたり閉まったりしてるの、何だべ？」「うーむ。廁じゃねえようだし。中はからっぽで思ったより狭いようだな……。おい！また扉が開くだよ。」

そこへ老婆がその中へヨタヨタと入っていった。扉が閉まり、番号の書かれた赤いランプが次々と右に向かって点灯し、そしてまた逆方向に点灯していった。突然、「チーン」という音と共に扉が開いた。出てきたのは、若くて美しい女性だった。「オドロイタダー！」農夫はおどろき叫んだ。「息子や。すぐ母ちゃんを呼んできてけろ！」



//////////
今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

ボルボ・カーズの V40 が発売 1 週間で 1,000 台が売れました。これほど売れるのは車業界でも珍しいそうです。この車はヒューマンセーフティをはじめ機能がとても充実しており、また車選びで重要なデザインもピカイチです。最大の利点は、なんといっても価格設定にあるようです。スエーデンのボルボ社が日本の円安がこんなに上昇するとは思っておらず、売り出し価格を安く設定してしまったそうです。個人的にも気に入っているお勧めの 1 台です。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長 10メートル・体重 1トン・無敵無敗)